

一般会計補正予算 審査特別委員会

6月12日

※一般会計補正予算審査特別委員会とは、年度途中で必要となる予算の追加や変更について、専門的に審査を行う特別委員会です。



委員長
富沢 雅文

総額 1億2,189万3千円を追加し、 総額を93億3,089万3千円とする

主 な 歳 入

国庫支出金	社会保障・税番号制度システム整備	385万円
県支出金	きのこ王国支援事業	392万円
	小規模補助治山事業	240万円
	学校給食費負担軽減補助金	1,475万7千円
繰入金	湯沢高原ロープウェイ施設改修基金繰入金	9,773万円増
繰越金	繰越金	857万5千円増
諸収入	給食費徴収金	1,475万7千円減

主 な 歳 出

議会費	議会費：議会費	196万4千円増
総務費	一般管理費：ガバナンス体制構築支援	165万円
	財産管理費：湯沢高原ロープウェイ施設管理費	9,773万円増
	企画振興費：地域活性化起業人派遣負担金	442万5千円増
	：企業版ふるさと納税支援	5万円
	戸籍住民基本台帳費：住民基本台帳システム改修	200万2千円
	：戸籍附票システム改修	184万8千円
民生費	社会福祉総務費：障がい者福祉システム改修	211万2千円
	社会福祉施設費：総合福祉センター等管理費	400万円増
	民生総務費：国民年金システム改修	143万9千円
衛生費	病院事業費：病院事業会計補助金	304万7千円増
農林水産費	林業振興費：きのこ王国支援事業補助金	392万円増
	治山林道費：滝沢遊歩道落石防護フェンス設置	450万円
教育費	学園振興費：外国人世帯受入れ支援	25万6千円
	学校給食費：学校給食費補助金	1,475万7千円減

説明要旨

主に湯沢高原関連施設整備や各種システム改修費などを計上するものです。

主な質疑

Q ガバナンス体制構築支援の業務内容は。

A 3月に発生した不祥事を受けて、行政内の現金出納や入札・契約等の現状を把握し、改善策を検討・定着させる業務を外部機関へ委託するもの。

Q ロープウェイ関連費用が大きく増えている理由が示されておらず、当初予定していた基金が増額されるおそれについて判断材料が不足しているのではないかと。

A ロープウェイをロープに吊るための懸垂機の更新が資材不足等で製作納期が約22ヶ月かかってしまつたため、当初の計画を前倒して発注するもの。基金積立金の範囲で行うもので、今後の投資・修繕計画の総額に変更はない。

Q 地域活性化起業人の業務内容は。

A マンション管理適正化のために機能不全の管理組合への相談対応などに、地域活性化起業人を活用したいもの。

Q 西地区街なみ環境整備事業について、最近では活動計画が見えないが、この状態で事業を続ける意味はあるのか。

A 当事業は今年度で完了予定。当初予算は2件を見込んでいたが、現在は修景整備1件の申請がある。

賛成全員 ↓ 可決すべき